

FPの家 全国一斉

なんでも相談会

「家づくり・・・いったい何から手をつけたらいいのかわからない」という方から「FPの家」のことをもっと知りたいという方、是非ご参加ください！
 家づくりに関する疑問やお悩みにお答えするイベントを開催。
 「FPの家」の住まいを実際に見て、触れて、聴いて、その確かさをご理解・ご体感してください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

7月30 Sat • 31 Sun
 AM10:00～PM5:00



「頑丈！構造見学会」現在建築中のFPの家を見学

上棟1ヶ月の現場を見学！ **今がチャンス♪**
 頑丈な構造、FPパネル、気密施工の様子をご覧ください。



「FPの家 体感なんでも相談会」会場：イトー住建 事務所

- ★ 快適 ☆ 約46坪の空間をたった2台のエアコン（しかも8畳用2台）で快適温度に！
- ★ 静か ☆ 名鉄「二十軒駅」まで徒歩1分の立地でも、電車や踏切の音が気になりません。
- ★ 間仕切りのない大きな空間 ☆
 どんな間取りでも家全体で快適温度をKEEP！



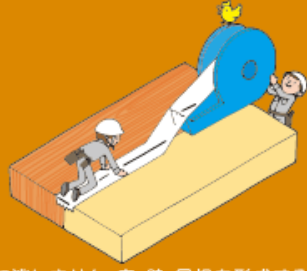
住まいのこと、お気軽にご相談ください



「FPの家」はいつでも、どこでも快適な高性能住宅です。

断熱・気密

ここまで徹底、断熱と気密。
暖かさ、涼しさの質が違う。



夏、外の熱気を寄せつけません。冬、室内の暖気を外に逃しません。床・壁・屋根を形成する柱のすべてに高性能パネルを組み込み、住む人を心地よく包むのが(FPの家)です。一般的に使われているグラスウールにくらべて、約2倍の断熱性能を持つウレタン断熱材=FPパネルが心地よさの理由です。しかも、パネルと柱・梁との隙間、パネル同士の隙間、さらにパネルと窓との隙間を専用テープ等でしっかりとふさぎ、気密性を徹底して高めています。快適温度を保つ——住まいの基本性能にすぐれているのが(FPの家)です。

耐震性

地震国の住まいにふさわしく。
探究を重ねた安心の工法。



(FPの家)は、ウレタン断熱パネルで囲まれた住まいです。「ウレタン」と聞くと、枕やクッションを連想するかもしれませんが、FPパネルはそんなイメージとは正反対。工場で一貫生産される、密度の高いオリジナルの硬質ウレタンですから、たいへん頑丈です。しかも性能が長持ちします。この高性能パネルを柱の間に組み込むFP工法は、垂直と水平、両方向にかかる揺れの力によく耐えます。耐震実験では、阪神淡路大震災か、それ以上の揺れでも、FPパネルを用いた建物にはほとんど影響がない、という結果が出ています。

耐水性・耐火性

毎日の快適と非常時の安心。
水にも火にも強い断熱パネル。



実際に確かめられたことがあります。それはFPパネルの耐水性。過去のいくつかの地区で発生した集中豪雨により(FPの家)も床下浸水の被害に遭って来ました。泥水に浸かったFPパネルですが、形状・性能ともに変化がなく、家屋改修の際も取り替えずにそのまま使えた、という感謝の声が届けられています。水を吸いにくい、つまり結露で劣化しにくいことを証明する一例といえます。また火にも強いのがFPパネル。発火温度は木材とほぼ同じ400℃前後で、火がつきにくく、燃え広がりにくい素材です。耐水性と耐火性、2つの高性能で安全と安心を守ります。

省エネ

心地よく暮らしながら、
冷暖房費を抑えるために。



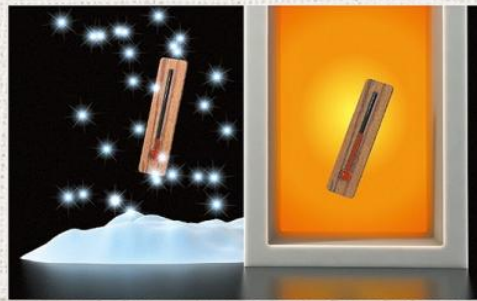
節約や省エネは大切ですが、バランスを欠いては問題です。健やかで心地よい生活を犠牲にしては意味がありませんし、我慢を重ねるようなら長続きもしません。では、どうするか？ 住まいの基本性能を高める、という方法があります。暖かさや涼しさを保ちやすい住宅なら、ストーブやヒーター、クーラーや扇風機をそう頻繁に使わずに済み、冷暖房費を抑えられます。建築費が少し高くなるとしても、ずっと住み続けるのですから、換得は長い目で見て判断すべき。(FPの家)なら、我慢せずに快適に暮らす省エネが可能です。

「FPの家」を支えるFPウレタン断熱パネルの特長！



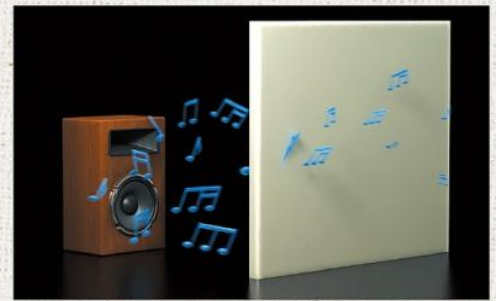
水や湿気をシャットアウト！

FPパネルの硬質ウレタンは、水をほとんど通さない独立気泡構造の発泡体です。たとえ床下浸水が発生した場合でもFPパネルは変形や損傷といった影響はありません。「FPの家」は水害に強い住まいです。



暖かく、涼しく、気持ちよく。

住まいを支えるのは基礎・土台ですが住み心地を左右するのは断熱材です。FPパネルは外部の温度変化に影響されないで寒さ(暑さ)を寄せ付けません。お部屋全体の温度がむらなく一定だから快適です。



静かに、そしてにぎやかに！

FPパネル自体の遮音性に加え、入念な気密施工と窓部に複合ガラスを採用することで外からの騒音の侵入や外への音漏れを大幅に抑えます。「FPの家」は、お互いのプライバシーを守る住まいです。



地震に負けない自信あります。

FPパネルは住宅を支える耐力壁として国土交通省大臣の認定を取得しています。頑丈なFPパネルで壁を形成するので地震揺れを面でしっかり受け止めます。「FPの家」は安心と安全が叶う住まいです。



結露はカラダと住まいの大敵！

FPパネルの優れた防水性・防湿性と換気システムにより壁内部の結露の心配は無用です。FPパネルは経年による劣化が極めて少なく、その高耐久の証として「素材内部の無結露50年保証」をお約束しています。

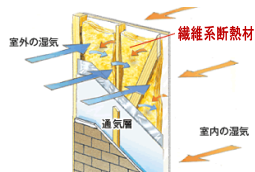


ただ暮らすだけの省エネへ

冷暖房費がかさむからといって「我慢する省エネ」では快適な暮らしとは言えません。「FPの家」は断熱性と気密性といった住宅の性能を高めることで暖かさや涼しさを逃さず、ただ暮らすだけで省エネが実践できる住まいです。

冷暖房費試算データ

延べ床面積：33坪、4人住まいでの試算です。
生活パターンにより異なることもございます。*全部屋エアコンを使用した場合



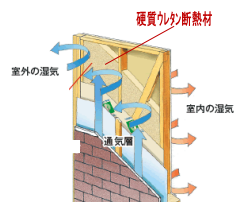
一般の家 (改正省エネ基準値)

断熱性能	0.87w/m ² k
隙間面積	測定不可 (7.0Cm ² /m ² 位)
暖房：1月	16,740円
冷房：8月	14,180円

比べてみよう！

FPの家

断熱性能	0.43w/m ² k
隙間面積	0.6 Cm ² /m ²
暖房：1月	4,612円
冷房：8月	6,182円



- ・新基準の約2倍の省エネ性能
- ・FPの家に住むだけでエアコン年間59,000円の節約

